

# 日本の消滅危機言語・方言のためのデジタルアーカイブ開発

キーワード  
Digital Humanities、デジタルアーカイブ、消滅危機言語・方言

みやがわ そう  
宮川 創 (国立国語研究所研究系助教)

### 開発中のトップページ

### Dublin Coreメタデータ記述

### アイテムの検索・表示が容易

### IIIFビューワによる表示

Omeka S : Digital Humanitiesでの世界標準に準拠したデジタルアーカイブのためのコンテンツ管理システム  
IIIF : 画像相互運用枠組みの世界標準で動画・音声にも対応    Dublin Core : メタデータ記述の世界標準

## 辞書ウェブアプリライトモード

## 辞書ウェブアプリダークモード

## TEI XMLの辞書データ

```
<entry>
  <cit>
    <bibl>『沖縄語辞典』国立国語研究所資料集5第9刷 (2009), p.100</bibl>
  </cit>
  <form>
    <orth xml:lang="ryu-Hira">あびーぐい</orth>
    <orth xml:lang="ryu-Jpan" n="1">叫び一声</orth>
    <orth xml:lang="ryu-Jpan" n="2">叫声</orth>
    <orth xml:lang="ryu-Latn" n="1">?abiigwii</orth>
    <orth xml:lang="ryu-Latn" n="2">?abiigwii</orth>
    <pron notation="ipa">?abiigwii</pron>
    <pron notation="accent">0</pron>
  </form>
  <gramGrp>
    <pos>NOUN</pos>
    <subc>名</subc>
  </gramGrp>
  <sense xml:lang="jp-Jpan" n="1">
    <def>叫び声。kaamakara~nu cikariiN. 遠くから叫び声が聞こえる。</def>
  </sense>
  <usg></usg>
</entry>
```

### Digital Humanitiesの世界標準形式使用の利点

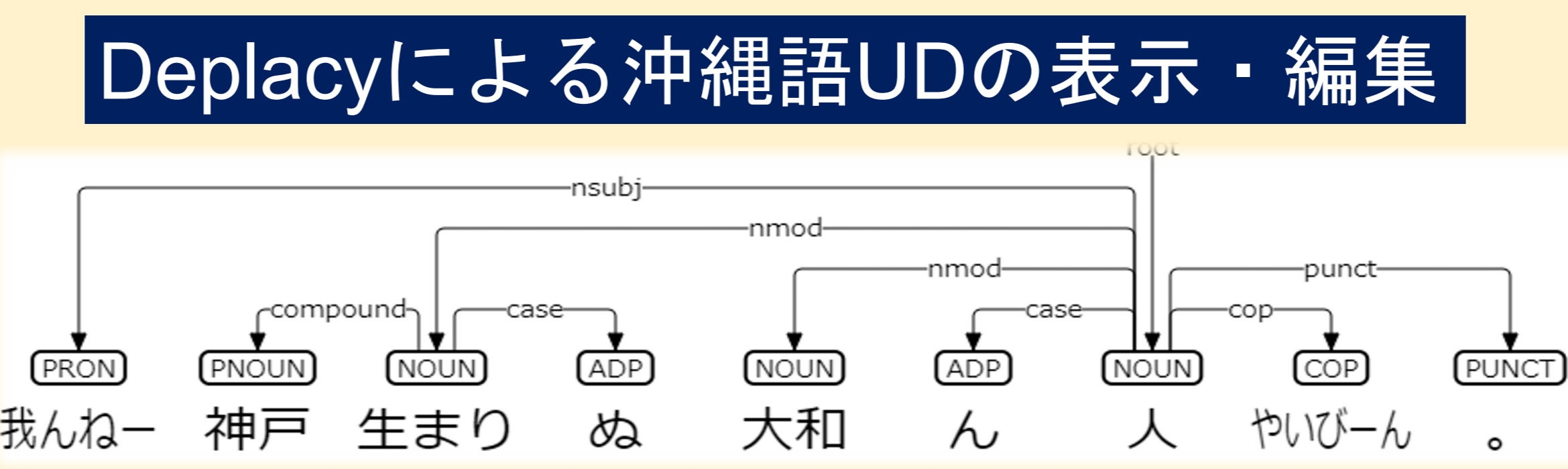
- データの相互運用可能性 = 二次利用が容易
- データの持続可能性 = 再利用が容易
- 適応可能なツールが豊富

テキスト構造化の世界標準 TEI による沖縄語辞典のデジタル化・語彙資源化

## 沖縄語聖書デジタルエディション

TEI による  
ベッテルハイム  
沖縄語訳聖書の  
デジタル化

### Universal Dependencies = 統語情報記述の世界標準 危機言語の統語類型論への貢献



## Arboratorによる沖縄語UDの表示・編集

